

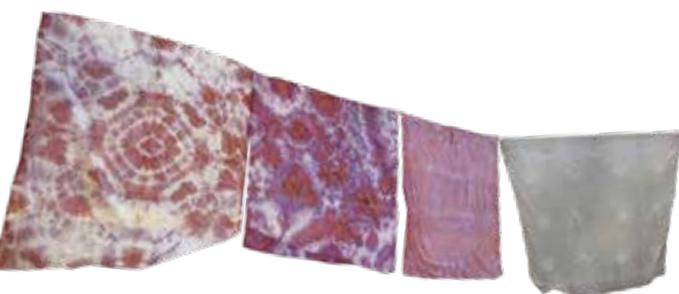
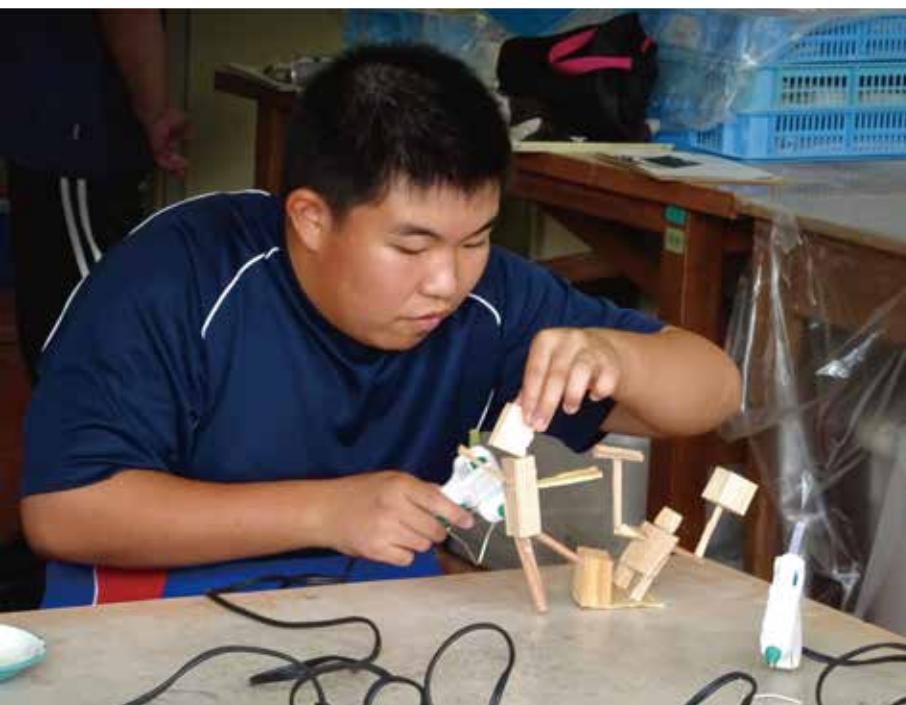
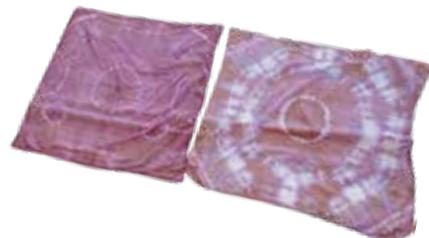
おとなりアーティスト

2026年1月17日(土) - 2月1日(日)

福島県立美術館 企画展示室B 入場無料

開館時間 ◆ 9:30 — 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 ◆ 月曜日



おとなりアーティスト

アーティストが
学校にやってきた！

毎日の色で染めるワークショップ
～もしもカレーがアートになつたら～

FRIDAY SCREEN

アートユニット

2015年「FRIDAY SCREEN」活動開始。
「From Local, For Local, With Local」をコンセプトに、デザインによる福島の地域資源の発掘と発信を目的に活動を行う。地域に密着したプロダクトやグラフィックといったデザインの仕事のほか、ワークショップイベントや朝市などの企画・運営をはじめ、他分野の専門家とコラボレーションした商品開発やワークショップを行うなど様々な活動をしている。



FRIDAY SCREEN ワークショップ参加校

郡山市立明健中学校

南会津町立荒海中学校

福島県立いわき支援学校くぼた校

福島市教育委員会まなびの支援連携室
「ふれあい教室」



学校連携共同ワークショップとは、美術作家を講師として招き学校等で子どもたちを対象にしたワークショップを開催するアートプログラムです。作家が学校に出向いて子どもたちと交流しながら一緒に「創り出すことの喜び」を味わいます。今年度のワークショップは福島県出身・在住の作家、FRIDAY SCREEN（アートユニット）、佐藤忠博（彫刻家）を招いて県内8カ所の学校等で開催しました。本展覧会ではワークショップで制作した子どもたちすべての作品を展示します。子どもたちがアーティストとなって生み出した創意工夫あふれる作品をご覧ください。

何ともいえない形

佐藤 忠博 彫刻家

1970年相馬市出身。

1998年宇津孝志氏に入門。

2013年入善町下山芸術の森発電所美術館にて個展「佐藤忠博-silent」。

2017年富山県美術館にて子ども向けTADワークショップを実施。

2019年シーラカンス毛利武士郎記念館にて個展「日常」。

近年富山県より福島県相馬市に拠点を移し、相馬市を中心に木彫による作品制作、子ども向けの創作ワークショップの活動を行っている。



佐藤 忠博 ワークショップ参加校

本宮市立本宮第二中学校

福島県立会津支援学校 高等部

いわき市立小名浜第二中学校

郡山市立緑ヶ丘中学校



交通アクセス

- | | |
|------|--|
| 電 車 | JR福島駅東口より福島交通飯坂線→「美術館図書館前駅」下車、徒歩2分 |
| バ ス | JR福島駅東口より福島交通バス9番のりばから市内循環ももりん2コース→「県立美術館入口」下車徒歩3分 |
| タクシー | JR福島駅東口・西口より約5分 |
| 車 | 東北自動車道福島飯坂ICより約15分、福島西ICより約20分(無料駐車場、約100台) |

「アートで広げる子どもの未来プロジェクト」福島の未来を担う子ども達に、将来「新生ふくしま」を推進する人材として活躍してもらうため、多彩なアートプログラムを体験できるワークショップを実施することで心豊かな成長を支援します。

福島県立美術館

Fukushima Prefectural Museum of Art

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-531-5511



X (旧ツイッター)
@fukushima_kenbi



Instagram
@fukushima_kenbi



福島県立美術館
公式ホームページ